

## 平成30年度病害虫発生予報第7号

長崎県病害虫防除所長

## 【予報の概要】

農作物名	病害虫名	発生程度	
		現況	予想
大豆	吸実性カメムシ類	やや少	やや少
ばれいしょ	アブラムシ類 ジャガイモガ ヨトウムシ類、オオタバコガ (注意報第4号)	少 並 多	少 並 多
いちご (本圃)	うどんこ病 炭疽病 ( <i>G. cingulata</i> ) アブラムシ類 ハダニ類 ハスモンヨトウ (注意報第4号)	並 少 やや少 少 やや多	並 少 やや少 少 やや多
ブロッコリー	コナガ ヨトウムシ類 (注意報第4号) オオタバコガ (注意報第4号)	やや多 やや多 並	やや多 やや多 並
レタス	ハスモンヨトウ (注意報第4号) オオタバコガ (注意報第4号)	やや少 やや少	並 並
かんきつ	緑かび病、青かび病 ミカンハダニ	やや多 少	やや多 少

【発生予報】 本文の ( ) 内は平年値

## 大豆

## 1. 吸実性カメムシ類

## (1) 予報内容

発生程度 やや少

## (2) 予報の根拠

10月前期の巡回調査(9筆)の結果、寄生株率は0.2%(1.5%)、株当たり虫数は0.00頭(0.02頭)、発生圃場率22.2%(16.7%)であった。

## ばれいしょ

## 1. アブラムシ類

## (1) 予報内容

発生程度 少

## (2) 予報の根拠

10月前期の巡回調査(20筆)の結果、発生は認められなかった(寄生株率1.0%、発生圃場率16.5%)。

## 2. ジャガイモガ

### (1) 予報内容

発生程度 並

### (2) 予報の根拠

10月前期の巡回調査(20筆)の結果、被害株率は0.9%(0.8%)、発生圃場率は15.0%(11.9%)であった。

### (3) 防除上注意すべき事項

ア 土中のいもが産卵を受けないよう土寄せを十分に行う。

イ 圃場での発生に注意し、ヨトウムシ類と併せて薬剤散布する。

## 3. ヨトウムシ類 (ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ)、オオタバコガ

平成30年10月16日付け**病害虫発生予察注意報第4号**による。

## いちご

## 1. うどんこ病

### (1) 予報内容

発生程度 並

### (2) 予報の根拠

10月前期の巡回調査(27筆)の結果、発生を認めなかった(発病株率0.0%、発生圃場率0.0%)。

## 2. 炭疽病 (*G. cingulata*)

### (1) 予報内容

発生程度 少

### (2) 予報の根拠

10月前期の巡回調査(27筆)の結果、発病は認めなかった(発病株率0.1%、発生圃場率7.4%)であった。

## 3. アブラムシ類

### (1) 予報内容

発生程度 やや少

### (2) 予報の根拠

10月前期の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は0.7%(2.1%)、発生圃場率は18.5%(20.5%)であった。

## 4. ハダニ類

### (1) 予報内容

発生程度 少

### (2) 予報の根拠

10月前期の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は0.1%(3.1%)、発生圃場率は3.7%(23.2%)であった。

## 5. ハスモンヨトウ

平成30年10月16日付け**病害虫発生予察注意報第4号**による。

## ブロッコリー

## 1. コナガ

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

10月前期の巡回調査(12筆)の結果、寄生株率は6.0%(2.6%)、株当たり虫数は0.1頭(0.1頭)、発生圃場率は50.0%(27.4%)であった(図)。

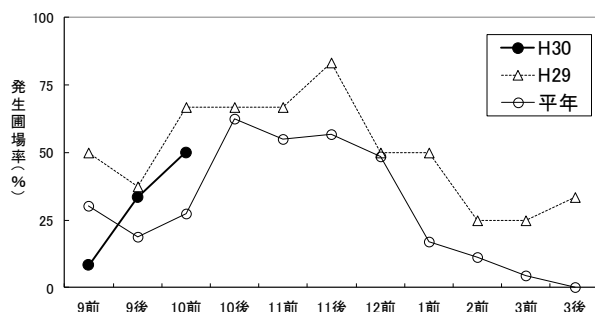


図 コナガの発生圃場率の推移  
平年: H20~H29の平均値(最大・最少除く)

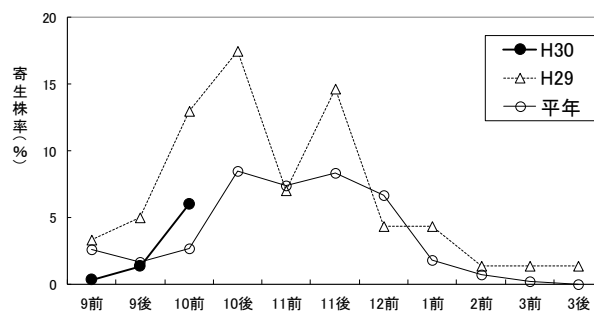


図 コナガの寄生株率の推移  
平年: H20~H29の平均値(最大・最少除く)

(3) 防除上注意すべき事項

- ア 幼虫は齢が進むと薬剤の効果が低下するので、早期発見に努め若齢幼虫期に防除を行う。
- イ 薬剤感受性が低下しやすいので、異なる系統の薬剤(平成30年長崎県病害虫防除基準P238~239の「作用機構による分類(IRAC)」参照)をローテーション散布する。なお、ジアミド系薬剤で効果が低い個体群が県内で確認されているため、殺虫効果の低下が疑われる場合は別系統の薬剤を散布する。
- ウ 今後定植する場合は、育苗トレイでの灌注や粒剤の株元処理等による防除を行う。
- エ 発生が多い圃場は、周辺圃場への発生源になるため、収穫終了後の残渣は適切に処分する。

2. ヨトウムシ類(ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ)

平成30年10月16日付け**病害虫発生予察注意報第4号**による。

3. オオタバコガ

平成30年10月16日付け**病害虫発生予察注意報第4号**による。

レタス

1. ハスモンヨトウ

平成30年10月16日付け**病害虫発生予察注意報第4号**による。

2. オオタバコガ

平成30年10月16日付け**病害虫発生予察注意報第4号**による。

かんきつ

1. 緑かび病、青かび病

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

10月前期の巡回調査（36筆）の結果、発病果率は0.0%（0.0%）、発生圃場率は11.1%（0.7%）であった。

（3）防除上注意すべき事項

ア 胞子が形成された摘果果実や樹上の発病果は見つけ次第、取り除き処分する。

イ 雨の日や雨の翌日に果実に水滴が残っているときは収穫を行わない。また、果実に傷を付けないように収穫、運搬、選果を丁寧にする。

2. ミカンハダニ

（1）予報内容

発生程度 少

（2）予報の根拠

10月前期の巡回調査（36筆）の結果、寄生葉率は0.2%（4.5%）、発生圃場率は8.3%（36.8%）であった。

【参考】

(平成30年10月11日発表 1か月予報 福岡管区気象台)

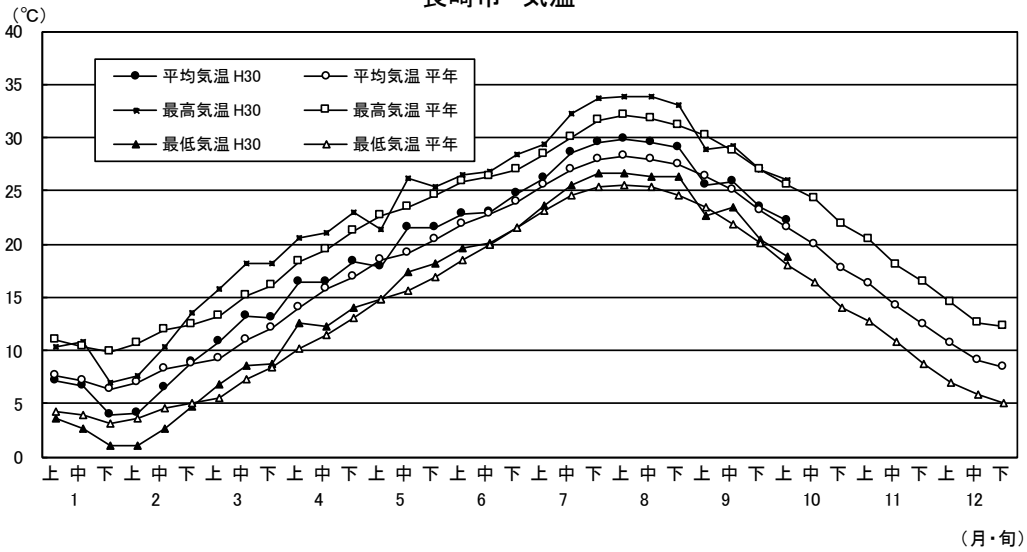
要素別確率

要素	低い (少ない)	平年並	高い (多い)
気温	30	40	30
降水量	30	40	30
日照時間	40	40	20

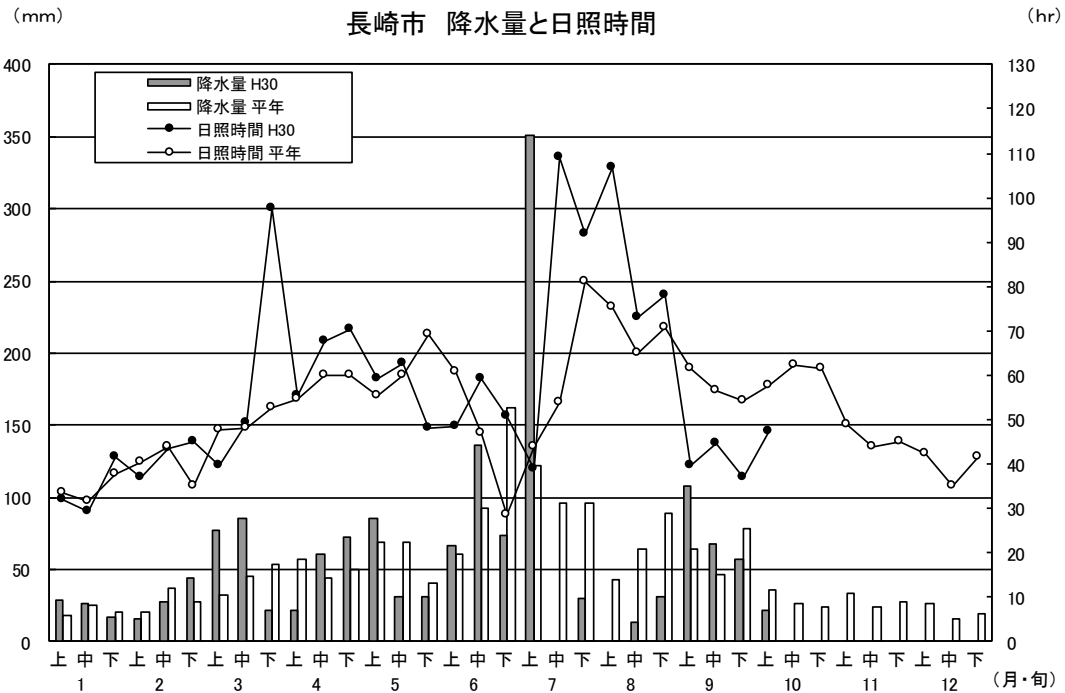
※予報対象地域：九州北部地域

平成30年の気象経過 (長崎地方気象台)

長崎市 気温



長崎市 降水量と日照時間



○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027





